



和光市協働事業完了報告書

平成 28 年 3 月 31 日

和光市長 様

団体名 NPO法人こども・みらい・わこう

所在地 和光市下新倉3-16-50

代表者名 山 田 実



平成 27 年 4 月 1 日付けで契約を締結した協働事業が完了しましたので、和光市協働事業提案制度実施要綱第 12 条の規定により、下記のとおり報告します。

記

1 協働事業の成果

事業名	みんなで子どもたちを守ります！ ～下新倉小学校学区のフィールドワークと通学路安全マップづくり～
事業費総額	254,959 円
事業期間	平成 27 年 4 月 1 日から 平成 28 年 3 月 31 日まで
実施場所	和光市坂下公民館 及び 下新倉小学校学区
参加者数	のべ 100 名 (スターティング講座＋フィールドワーク 3 回－事前研修含む)
事業実施内容 及びその成果	スターティング講座、事前研修（フィールドワーク）、マップづくり フィールドワーク 2 回を実施し、下新倉学区マップ「歩いてみよう みんなが通う道」を作成して 2,000 部印刷した。（2 月 13 日に開催 された下新倉小学校入学説明会において入学予定者分配布済） フィールドワークでは、行政、保護者、地域住民、市議会議員等、多 様な立場からの参加を得て、現地を実際に歩きながら多様な意見を集 約することができた。 協働先である和光市教育委員会をはじめ、市民活動推進課、道路安全 課、危機管理室とも事業全般にわたり連携・協力をいただき、セク

	シヨン横断的な協働事業となった。朝霞警察署にも協力をいただいた。事業実施にあたっては、科学警察研究所や（社）子ども安全まちづくりパートナーズ等の指導・協力を得て、「聞き書きマップ」ツールを活用することができた。フィールドワークのデータ処理、マップ作成では、ESRI ジャパン株式会社の協力を得て ARC GIS システムを導入した。また、地図印刷においては、デザイン、レイアウト等について㈱東京地図研究社の協力を得た。 以上のように、事業全体として、市関係課、専門研究機関、企業等多岐にわたる連携を広げながら実施できたことは、子どもたちの安全を守る今後の活動に向けた大きな成果となった。
--	---

2 添付書類

- ＜ 和光市協働事業収支決算書（様式第9号）
- ＞ 協働事業の実施に要した費用の出納簿等の写し
- △ その他市長が必要と認める書類

様式第9号（第12条関係）

和光市協働事業収支決算書

団体名	NPO法人こども・みらい・わこう
-----	------------------

(収入)

区 分	決算額(円)	説 明
和光市より	190,000	協働事業提案計画書に基づいた補助金
NPO 法人会計より	64,959	
合 計	254,959 円	

(支出)

区 分	決算額(円)	内 訳
会議費	6,854	会議・研修・Field Work お茶お菓子代 6,254 円、会議場所代 600 円
謝金	82,032	原田氏へ 30,000 円 x 2 回 + 手数料、 パートナーズ事務所へ 20,000 円 + 消費税
地図印刷代	100,432	地図印刷代 100,000 円 + 手数料
保育費	0	
交通費	19,720	科警研・パートナーズへ出張説明 7,560 円、科警研先生方の交通費 12,160 円
広報・通信費	2,172	地図発送費 2,090 円、派遣依頼書 82 円
消耗品費	5,047	ホワイトボード用線引きテープ・剥がせるテープ・のり 4,675 円 + 消費税
ARC GIS 使用料	32,832	ARC GIS 代 32,400 円 + 手数料
講師食事代	5,670	研修・Field Work 講師弁当代 5,670 円
雑費	200	契約書締結印紙 200 円
合 計	254,959 円	
(うち対象外経費)	円	